

路地百選推薦書【No. 226】

推薦者氏名：事務局

推薦する路地（のまち）の名称	郡上八幡 やなか水のこみち周辺の路地
所在地	岐阜県郡上市八幡町稲荷町ほか
<p>新町から脇に入った小川の流れる小道。板壁の民家が並び、小道には玉石が敷き詰められ、柳の並木がしつらえられている。水飲み場も整備され、郡上八幡の水のポケットパークの一つである。平成元年に「手づくり郷土賞」として表彰されている。</p> <p>また、周辺は稲荷町を中心として路地のまちとなっており、木造2階建ての家並みや神社など、ほっとする景観広がっている。</p>	



上：やなか水のこみち



やなか水のこみち



手づくり郷土賞の記念碑



稲荷町を中心とした路地の街並み



路地	面積	約 ha	路地の延長	約 m
のまちの概要	まちの成り立ち、特色等	<p>長良川と支流の吉田川の合流点付近の湧水が豊富なまちである。</p> <p>永禄2年(1559)東氏の支族遠藤盛数が東氏を滅ぼし、八幡城を築き、その後稲葉氏・遠藤氏・井上氏・金森氏と続き、宝暦4年(1754)、幕閣重臣や藩主改易をひきおこす四年間にわたる宝暦騒動が起きた。この事件は「郡上一揆」として映画化された。この後青山氏が入部し幕末まで続き、このころから郡上踊りなど町民文化が爛熟した。</p> <p>八幡町を含む平成16年(2004)7ヶ町村が合併し郡上市が誕生した。</p>		